



SDGsの取り組み

よりよい未来のために

徳島市シルバー人材センター

私たちは持続可能な開発目標(SDGs)を推進しています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



2030年に向けて、世界が合意した「持続可能な17の開発目標」です。

01.センター概要

1. センターの目的

センターは、定年退職等において常用雇用ではなく、臨時的、短期的または軽易な就業を通じて、自己の労働能力を活用し、自らの生きがいの充実や社会参加を希望する高年齢者の就業機会の増大と、福祉の増進を図るとともに、高年齢者の経験と能力を生かした活力ある地域社会づくりに寄与することを目的としています。

2. 基本理念

シルバー人材センターの趣旨に賛同した地域に居住する原則として 60 歳以上で、健康で働く意欲のある高年齢者が集まって作られた自主的な団体です。

自主 ……自分自身のものとして取り組む

自立 ……自分たちの力で育てる

共働 ……協力し合ってともに働く

共助 ……お互いに助け合う

3. 組織

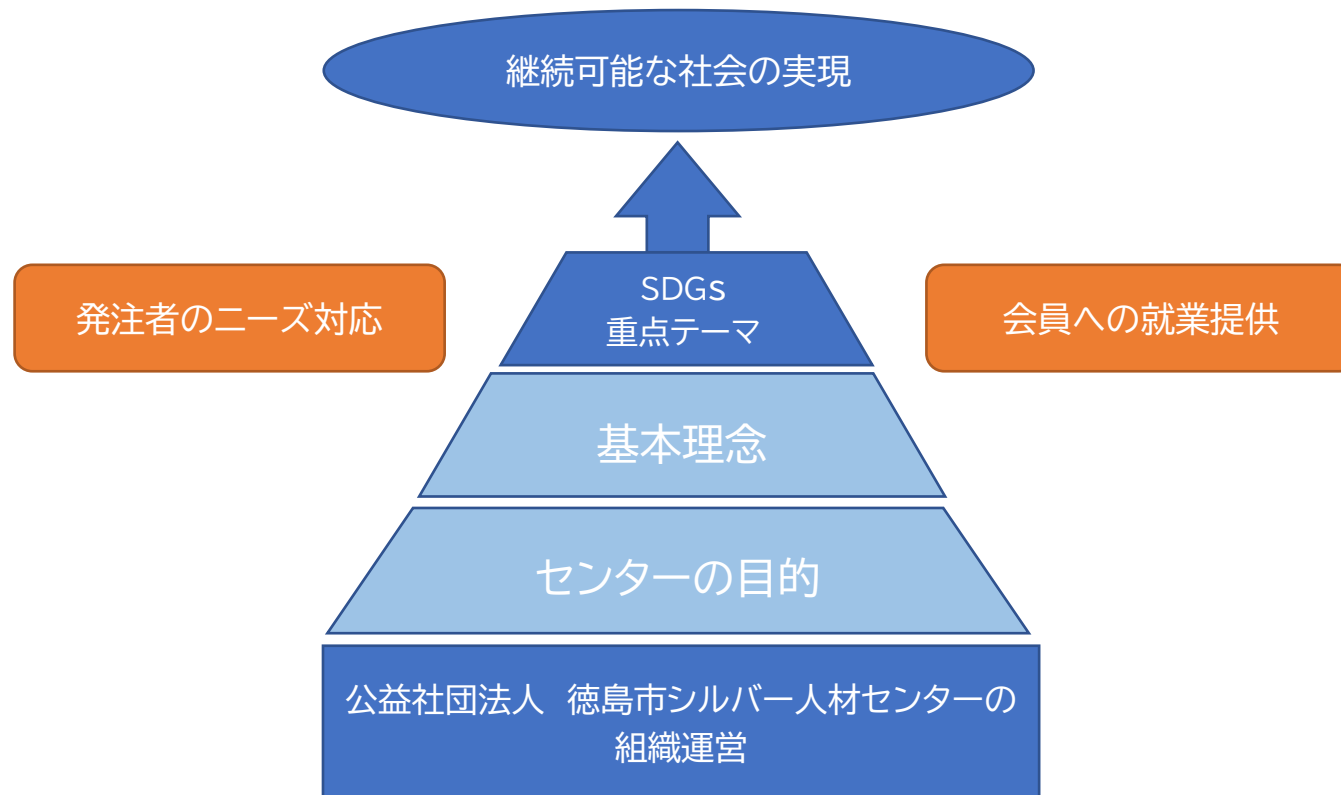
センターは、会員を構成員として組織されており、会員の総意によって運営される高年齢者の自主的な団体で、国、県、市から補助を受ける営利を目的としない公益社団法人です。

4. 事業内容（令和4年3月31日現在）

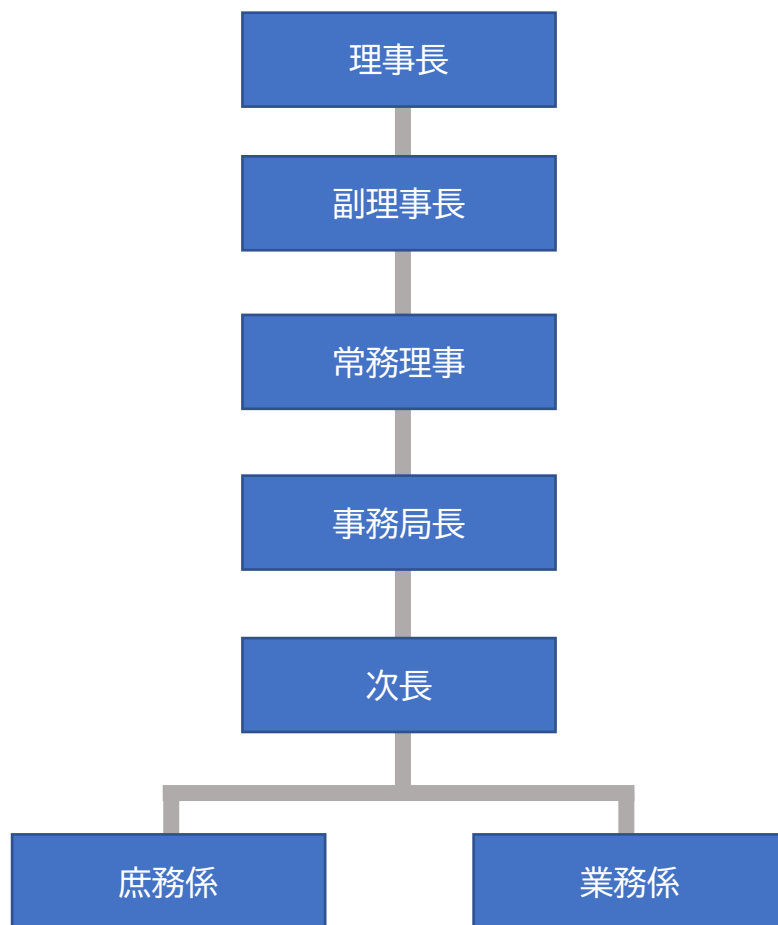
1. 設立	昭和57年4月
2. 会員数	1, 294人
3. 平均年齢	72. 9歳
4. 年会費	2, 000円（別途互助会費1, 000円）
5. 受注件数	10, 457件
6. 就業延べ人員	131, 608人
7. 契約金額	652, 491千円

02.サステナビリティへの取組み

1. サステナビリティに対する考え方



2. サステナビリティ推進体制



センター活動におけるサステナビリティの推進

03.センター活動とSDGs

～センター活動におけるSDGsへの貢献～

徳島市シルバー人材センターは、高齢者の就業機会の拡大や人材の育成、女性会員拡大やデジタルデバイドの解消事業、緑のリサイクル事業などの活動を通じてSDGsの達成に貢献することで、サステナビリティな社会を実現します。

1. 高齢者への就業提供及び健康で生きがいのある生活の実現に寄与

センターが組織的にまだまだ働きたい元気な高齢者へ就業提供することにより、○追加収入による経済的な生活基盤の安定 ○就業による健康維持 ○就業やボランティアを通しての地域社会での交流など、地域の多くの高齢者が健康で生きがいのある生活を送れるよう支援し、高齢者が活躍できる環境を創出します。

3 すべての人に
健康と福祉を



8 働きがいも
経済成長も



地域ボランティア活動

就業の様子

2. 各種講習会の開催・参加

高齢者が就業を通じて新たな挑戦・取り組みを行えるよう各種講習会の開催、関係機関等で行われる講習会等に参加することで、知識や技能の向上を図り利用者のニーズの期待に応えるとともに会員の就業の機会の増大を図ります。



- ① 掃除・整理収納講習会
- ② 高齢者スマホ初級講習会
- ③ 草刈機安全講習会
- ④ 剪定班ランクアップ講習会
- ⑤ 安全運転講習会



掃除・整理収納講習会



スマホ講習会



草刈機安全講習会



剪定班ランクアップ講習会

3. 女性会員の拡大に向けた活動

福祉家事援助サービス事業等を始めとする就業活動、ボランティア活動等を通じて、地域社会へ貢献できる、女性理事を中心とした女性の視点と行動力を生かしたシルバー事業の展開を図っています。

3 すべての人に
健康と福祉を



5 ジェンダー平等を
実現しよう



11 住み続けられる
まちづくりを



- 当センターは積極的に女性会員の理事登用を推進しています。
- 女性会員への就業機会の提供
徳島市軽度生活援助事業、徳島市在宅育児応援クーポン事業など
- ふれあい教室事業 学童保育及び児童館への出前教室開催
- 女性活動推進委員会の活動
女性会員の活動の充実、活性化に関する事項を協議、検討
女性会員の入会促進、就業機会の確保、講習会等の企画・開催など



ふれあい教室



学童保育で教室開催



女性活動推進委員会



設立40周年記念講演会

4. 新しい生活様式に対応した就業機会の確保

3 すべての人に
健康と福祉を



8 働きがいも
経済成長も



- 新型コロナウイルス感染拡大による移動自粛が続く中、地元に戻れない人や 企業に代わって、空き家や空き地の管理、墓所の清掃・墓参り代行、親孝行代行サービスとしてふるさとにいる親の話し相手や家の掃除、ごみ出しなど様々なサービスを提供しています。
- 私たちは、感染防止に十分に配慮しながら、新しい生活様式に対応して必要となる業務の発掘に努めるとともに、新たな就業機会の確保に努めます。

5. デジタル社会への対応



- 生活のあらゆる場面に、デジタル技術(DX)が浸透してきており、シルバー事業においても、デジタル技術を取り入れた事業展開を図ります。
- シルバー人材センターでは、業務の効率化や入会関連業務、あるいは就業機会として、デジタル技術を取り入れた取組を進めてきています。
 - ・ 業務の効率化 スマートフォンを活用した業務連絡、Web による仕事の発注受付
 - ・ 入会関連業務 オンライン入会説明会・入会手続き
 - ・ 広報・情報発信活動 SNS による情報発信
 - ・ 就業機会 オンライン就業、スマートフォン・パソコン教室など
- 私たちは、引き続き、デジタル技術を活用したセンター業務の効率化や新たな就業機会の確保に取り組むとともに、「誰一人取り残さない、人に優しい」デジタル化の実現に向けて、会員及び地域の高齢者のデジタルデバイドの解消に努めます。

6. 枝葉のリサイクル事業（緑のリサイクル事業）

当センターでは、一般家庭や学校・公園等から発生した枝葉(剪定屑)を大型シュレッター機でチップにして堆肥化し土壌改良材にすることでゴミの減量化に取り組んでいます。

8 働きがいも
経済成長も



● 緑のリサイクル事業の拡大

作業のできる会員を育成し、年間の就業延人員を増やすことにより、土壌改良材(チップ)の生産を増やし、多くの人に利用してもらえるよう取り組む。

● 市民へ還元

- ・地域の催事等で土壌改良材(チップ)を無料配布。
- ・市内の幼稚園、小学校へ無料配布。
- ・センター事務所で無料配布。(月2回)

11 住み続けられる
まちづくりを

